

議 会 だ よ り

あやがわ

2024
NO. 72
令和6年4月22日
香川県綾川町

陶小学校卒業式 (令和6年3月14日)

令和6年度一般会計当初予算	2~3P
令和6年度の新規事業	4P
定例会・審議結果	5~6P
委員会報告	7~10P
一般質問	11~22P
行政視察研修報告	23P
議員表彰・傍聴記	24P

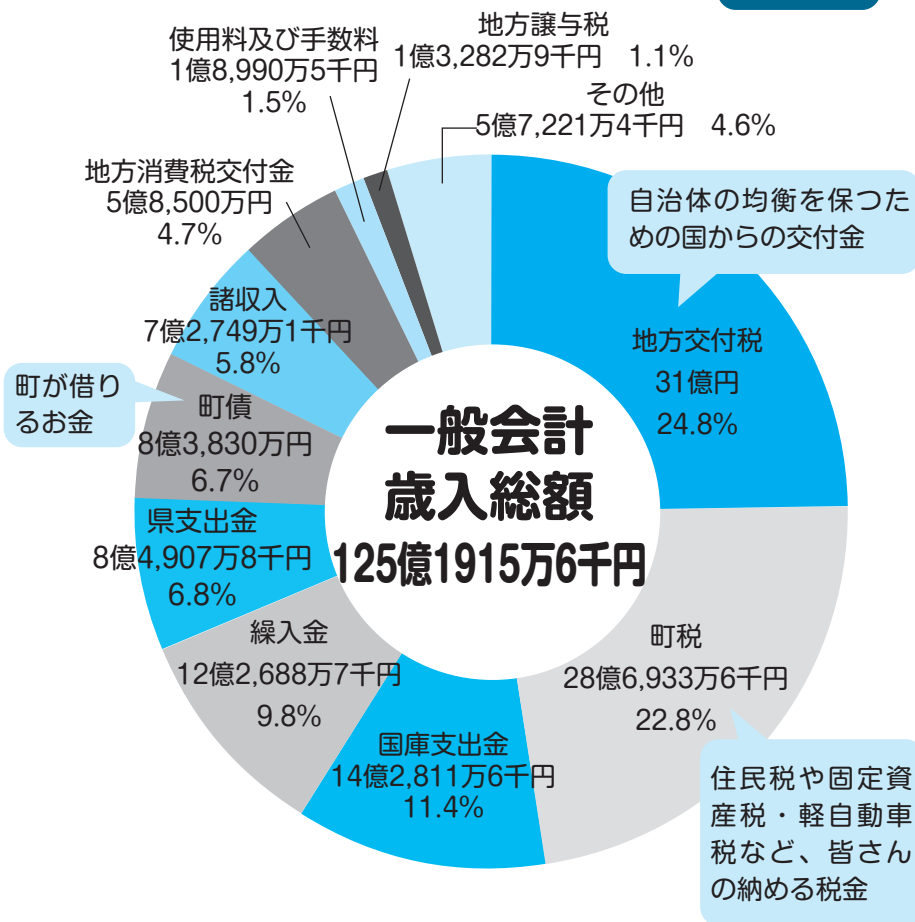


綾川町議会ホームページ

当初予算

前年度比 **6.5%**増

財源



特別会計 総額 70億4,069万5千円

会計名	予算	関連記事
町営バス運送事業	5,214万6千円	7p4段目
国民健康保険	31億324万9千円	8p5段目
診療所	1億7,920万9千円	—
後期高齢者医療	5億1,671万6千円	—
介護保険	30億8,157万4千円	8p5段目
火葬事業	5,583万2千円	8p5段目
墓園事業	850万8千円	9p1段目
育英事業	4,346万1千円	—

… 3月定例会…

令和6年度スタート

持続可能で快適な町、

住みやすい町づくりを目指して

… 本格的な人口減少対策・デジタル改革・災害対策を重点的に…

3月定例会は3月1日から3月19日までの19日間の会期で開催した。初日は町長より令和6年度施政方針と議案36件、報告1件の提案理由の説明があった。8日に11議員が登壇して、一般質問を行いその後、関係常任委員会に議案を付託し、散会した。

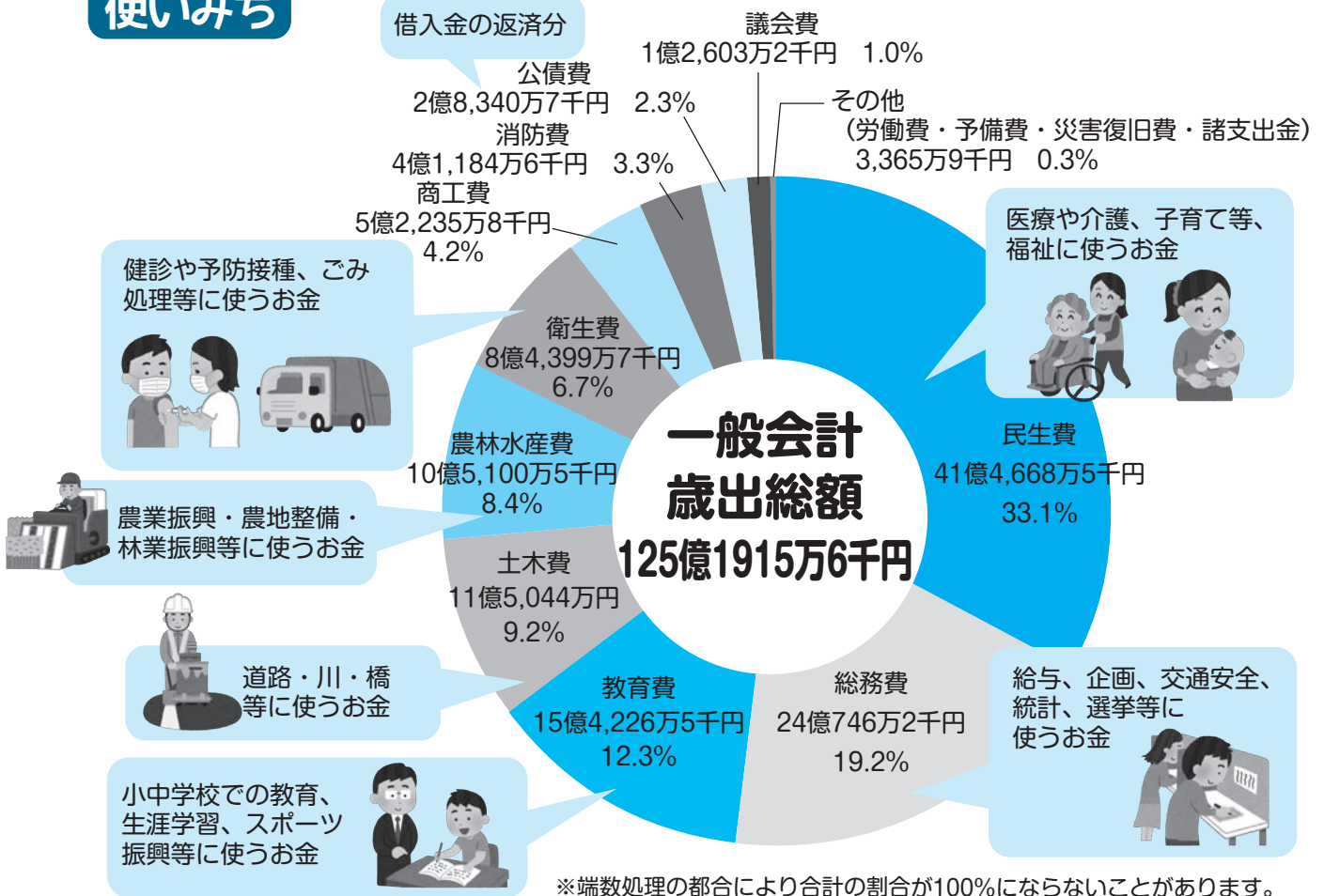
最終日の19日には、追加議案3件の審議と委員会の報告を行い、すべての議案を原案どおり可決。また、

閉会中の議会運営委員会と議会広報特別委員会の所掌事務調査を継続審査とし、閉会した。

今回の傍聴は、延べ28人であった。

令和6年度 一般会計 125億1,915万6千円

使いみち



公営企業会計

会計名		予算	会計名		予算
陶病院事業 (関連記事) (9p1 段目)	事業収益	14億511万4千円	介護老人 保健施設事業	事業収益	1,586万7千円
	事業費用	13億9,558万円		事業費用	2,928万2千円
	資本的収入	3千円		資本的収入	1,925万8千円
	資本的支出	1億1,518万9千円		資本的支出	1,925万8千円
			下水道事業会計 (関連記事) (9p5 段目)	事業収益	4億7,425万4千円
				事業費用	4億7,041万5千円
				資本的収入	2億4,092万1千円
				資本的支出	2億9,380万3千円

令和6年度の重点事業を紹介します



継続

過疎地域活性化交付金 (2,100万円)

4地区(山田・粉所・西分・羽床上)に設立予定の地区活性化協議会の事業化案に対し、実効性を持たせるため、均等割で最大1地区に500万円と人口割で100万円(4地区分)を交付する。



いいまち
推進室

新規

プレミアム付きデジタル商品券 発行事業(8,450万円)

20%のプレミアム付き商品券を引き続き発行。50,000セットのうち30,000セットをデジタル商品券とし、専用アプリを活用する。



経済課

新規

定額減税調整給付金 (4億8,930万円)

デフレ脱却のための一時的な措置として、個人住民税所得割から納税者と扶養家族一人につき4万円の減税を行う(内訳:6年分所得税3万円+6年度住民税所得割1万円)が、「定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の方々」について所得税および個人住民税が定額減税分を下回る場合、給付金・定額減税一体措置として、差額分の調整給付金を支給。

税務課



新規

高齢者等福祉タクシー補助 (300万円)

町内に住所を有し、同一敷地内に居住している全員が運転免許証を持っておらず、かつ75歳以上、障害者手帳または要介護2以上のいずれかに該当する方等を対象にタクシーチケットの交付を行う。

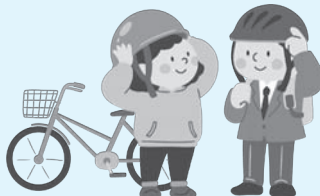


健康福祉課

新規

自転車用ヘルメット補助金 (一般向け60万円、小中学生向け266万円)

交通安全のため、自転車用ヘルメットの購入助成を行う。1人2,000円(上限)。小学生には、ひとり2,000円の補助を新設。中学生には、既存の補助額1,000円を2,000円に増額する。

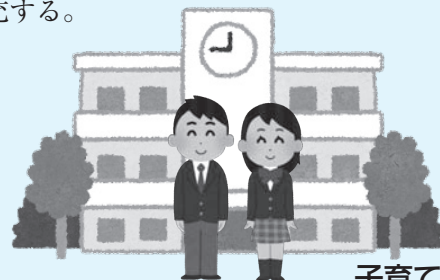


一般向け:総務課 小中学生向け:学校教育課

拡充

児童手当 (3億6,503万4千円)

令和6年10月より、所得制限を撤廃し、高校生年代まで支給期間を延長。また、第3子以降を3万円に拡充する。



子育て支援課

固定資産評価審査委員会
員の選任同意

任期 令和6年5月11日

（令和9年5月10日）

（3年間）

福家 弘樹 氏（61）再任

綾川町千疋2557番地2



長尾 光崇 氏（71）再任



小比賀孝司 氏（71）再任



令和5年度一般会計補正予算
（第6号）

各事業の確定見込みに伴う

補正のほか、今後、継続的に実施される公共施設等の工事に対し、公共施設等長寿命化基金として9億円、また、小学校校舎改修事業をローリング的に実施するため、1億円

農業委員会委員の任命同意

任期 令和6年7月20日

（令和9年7月19日）

（3年間）

末長 憲二 氏

長尾 清 氏

松内 利和 氏

川西 正廣 氏

滝川 廣男 氏

横井 博美 氏

谷本 利信 氏

笹川 武義 氏

三好 直樹 氏

松岡 正広 氏

金滝 耕治 氏

藤重 英子 氏

佐藤 裕子 氏

福家 範行 氏

國重 義廣 氏

丸尾 説男 氏

中島 美紀 氏

西川 謙三 氏

長川 富雄 氏

を積立て、全体として3億2352万6千円を増額し、補正総額125億9932万1千円とした。

条例の制定

●綾川町長柄ダム周辺山林保全事業基金条例

長柄ダム再開発事業に伴い実施するダム湖周辺の山林保全事業のため、基金を造成するための条例制定。

●綾川町下水道事業の設置等に関する条例

令和6年4月に予定している下水道事業の企業会計移行に伴い、地方公営企業法及び地方公営企業法施行令の規定に基づき、綾川町下水道事業の設置等に関し必要な事項を定める条例制定。

●綾川町中間管理住宅条例

綾川町への移住定住を促進するため、町が過疎地域である旧綾上町内の空き家を借り上げ、改修を行い賃貸住宅とする中間管理住宅の設置に当たり、設置および管理に関し必要な事項を定める条例制定。

●綾川町議会議員の請負状況の公表に関する条例

地方自治法の一部改正により、議員個人に係る請負に関

する規制が緩和されたことに伴う改正。

条例の改正

●綾川町議会定例会条例

町議会定例会は、3・6・9・12月であったが、年4回の回数のみとするための改正。

●綾川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）別表第二が廃止されることに伴う改正。

●綾川町職員の育児休業等に関する条例

育児休業中の会計年度任用職員に対して、勤勉手当を支給するための改正。

●綾川町職員の給与に関する条例

こども園職員の給食費について、現行の現金集金から給与控除とするための改正。

●綾川町会計年度任用職員の

給与及び費用弁償に関する条例（関連記事7P1段目）

会計年度任用職員に対して、勤勉手当を支給するための改正。また、給食費を現行の現金集金から給与控除とするための改正。

●綾川町手数料徴収条例

介護保険において、町が指定する介護予防支援の指定対象に指定居宅介護事業者を追加することに伴う手数料徴収に関する改正。

●綾川町介護保険条例

綾川町第9期介護保険事業計画により、介護保険料を改定するもので、令和6年度から令和8年度の第1号被保険者の介護保険料について、多段階化（標準9段階から標準13段階）にする改正。

●綾川町営墓地公園条例

墓所所有者の高齢化等に伴い、継続的な墓所管理ができるよう、生前継承を可能とするための改正。

定例会会議録はこちら。



3月定例会（3月1日～19日）

■全会一致の議案

議案の内容	議決結果
固定資産評価審査委員会委員の選任同意	原案可決
綾川町長柄ダム周辺山林保全事業基金条例の制定	〃
綾川町下水道事業の設置等に関する条例の制定	〃
綾川町中間管理住宅条例の制定	〃
綾川町議会定例会条例の一部改正	〃
綾川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	〃
綾川町監査委員条例の一部改正	〃
綾川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	〃
綾川町職員の給与に関する条例の一部改正	〃
綾川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	〃
綾川町手数料徴収条例の一部改正	〃
綾川町介護保険条例の一部改正	〃
綾川町営墓地公園条例の一部改正	〃
綾川町国民健康保険陶病院事業の設置等に関する条例の一部改正	〃
令和6年度綾川町町営バス運送事業特別会計予算	〃
令和6年度綾川町国民健康保険特別会計予算	〃
令和6年度綾川町国民健康保険診療所特別会計予算	〃
令和6年度綾川町後期高齢者医療特別会計予算	〃
令和6年度綾川町介護保険特別会計予算	〃
令和6年度綾川町火葬事業特別会計予算	〃
令和6年度綾川町墓園事業特別会計予算	〃
令和6年度綾川町育英事業特別会計予算	〃
令和6年度綾川町国民健康保険陶病院事業会計予算	〃
令和6年度綾川町介護老人保健施設事業会計予算	〃
令和6年度綾川町下水道事業会計予算	〃
令和5年度綾川町町営バス運送事業特別会計補正予算（第1号）	〃
令和5年度綾川町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	〃
令和5年度綾川町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）	〃
令和5年度綾川町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	〃
令和5年度綾川町介護保険特別会計補正予算（第2号）	〃
令和5年度綾川町火葬事業特別会計補正予算（第1号）	〃
令和5年度綾川町墓園事業特別会計補正予算（第1号）	〃
令和5年度綾川町育英事業特別会計補正予算（第1号）	〃
令和5年度綾川町一般会計補正予算（第7号）	〃
綾川町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定	〃

■賛否が分かれた議案

議案の内容	議員名	川崎 泰史	三好 和幸	浜口 清海	大西 哲也	森 繁樹	小田 郁生	三好 東曜	十河 茂広	植田 誠司	西村 宣之	大野 直樹	岡田 芳正	井上 博道	福家 功	福家利智子	河野 雅廣	議決結果
農業委員会委員の任命同意		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	⊗	○	—	原案可決 (賛13、反1)
令和6年度綾川町一般会計予算		○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	⊗	○	—	原案可決 (賛11、反3)
令和5年度綾川町一般会計補正予算（第6号）		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	⊗	○	—	原案可決 (賛12、反2)
選択的夫婦別姓制度の法制化について議論の活性化を求める意見書		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	⊗	○	—	原案可決 (賛13、反1) ※意見書の内容は10P

※○賛成、 ●反対、 ⊗欠席 ※一議長（採決には加わらない）

総務委員会

綾川町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

問 勤労手当は正規職員に準じた月数か。

答 正規職員の再任用職員と同じ月数を支給する。

令和6年度綾川町一般会計予算

【総務課関係】

●主な事業・費用

総務管理、財産管理、庁舎管理、過疎地域活性化推進事業、自治体DX事業、消防および災害対策事業。

●新規事業・費用

ことんでん車両更新および鉄道施設安全対策補助、挿頭丘駅と陶駅点字ブロック整備事業、自転車用ヘルメット購入補助事業、過疎地域活性化交付金および集落支援員の配置、総合戦略策定支援業務、AYAGAW

Aアンバサダーの委嘱、ふるさと同窓会応援補助金、地方就職学生支援事業補助金、自治体システム標準化対応事業、常備消防指令システム更新事業、香川県広域水道企業団への出資金。



同窓会支援等で移住促進

【綾上支所関係】

●主な事業・費用

支所、主基斎田記念館、東分地域交流館の維持管理費。

【税務課関係】

●主な事業・費用

地方税のオンライン手続

きシステムの利用拡大に伴う使用料および負担金。

●新規事業・費用

定額減税と併せて実施する調整給付に係る給付金、個人住民税の申告手続き、公的年金等支払報告書の追加訂正手続き、二輪車等に係る軽自動車税の申告手続き等のオンライン化事務費。

【学校教育課関係】

●主な事業・費用

教育委員会および小中学校人件費、施設管理運営費、教育振興、学校給食調理場と送迎バスの運営、小学校建設事業、学校給食費値上分の町費補助、県産農産物学校給食利用拡大事業、第3子以降学校給食費無償化事業。

●新規事業・費用

給食費公会計化経費、小学生ヘルメット補助金、学校給食調理場の調理器具更新、陶・綾上小学校の体育館空調設備工事費、陶小学

校の外壁等改修工事費、通学路の安全確保事業、中学生の英語検定試験料補助。

【英語検定の目標値は。】

問 目標値は定めず、先ずは受験者の増加による英語意識の向上を目指す。

【生涯学習課関係】

●主な事業・費用

公民館、図書館等の社会教育施設、総合運動公園等の社会体育施設の管理運営、高齢者、人権などの各種教育事業、文化財保護事業。

●新規事業・費用

羽床公民館照明のLED化、ユネスコ滝宮の念仏踊保存伝承事業、自転車ロードレース大会、西分地区の活性化に向けた施設検討、ミスト扇風機設置。

令和6年度綾川町町営バス運送事業特別会計予算

町営バスおよびデマンドタクシーの路線運用の見直し。

第4次5カ年計画（主要事業実施計画）

問 デマンドタクシーの啓発、乗車人数が多い時の対応は。

答 集会等での周知、2事業者による連携で対応する。

第4次綾川町行政改革実施計画（集中改革プラン）

問 県との人事交流先は。

答 企業立地推進課と連携し、企業誘致に努める。

その他

問 自衛隊募集事務について防衛省からの要求に応じる法的義務の考えは。

答 地方自治法において法定受託事務における情報提供があることから問題は無い。

要望 個人情報提供は慎重な判断を。

厚生委員会

令和6年度綾川町一般会計
予算

【住民生活課関係】

●主な事業・費用

戸籍住民基本台帳業務、
人権・同和対策事業、飼犬
管理事業、ごみ処理・し尿
事業、ごみ減量化事業など。

●新規事業・費用

戸籍振り仮名制度対応事
業、南原^{みなはら}児童遊園拡張工事、
高橋改良住宅建替え計画お
よび綾川町地球温暖化対策
(区域施策編)の策定、並び
に公共施設への太陽光発電
設備の導入調査に要する経
費などを計上。

【保険年金課関係】

●主な事業・費用

重度心身障害者等、子育
て支援・ひとり親家庭等医
療費支給事業、後期高齢者
医療費事業、各医療費支給
事業など。

●新規事業・費用

重度心身障害者等医療費

を受給する75歳以上の後期
高齢者の自動償還払いに関
する費用を計上。

【健康福祉課関係】

●主な事業・費用

福祉充実対策事業、障害
者自立支援施行事業、老人
福祉事業、心身障害児福祉
年金支給事業、母子保健事
業など。

子ども、高齢者、障 がい者、生活困窮等 包括的に相談を受 け、支援につなぐ

重層的支援体制整備事業



●新規事業・費用

総合保健福祉計画策定に
要する業務委託料、高齢者
等福祉タクシー事業に係る
補助金、重層的支援体制整
備事業に係る委託料、帯状
疱疹ワクチン接種補助に係
る委託料。

【子育て支援課関係】

●主な事業・費用

こども園、南原児童館、
子育て支援施設、放課後児
童クラブ等の施設運営経費
など。

●新規事業・費用

3歳以上の園児からいた
だいている主食費の無償化、
令和6年10月から拡充され
る児童手当の経費、「第3
期子ども子育て支援事業計
画」策定に係る委託料。

【高齢者等福祉タクシー】

の高齢者等福祉タクシー
のチケットは1回の乗車で
一枚しか使えないのか。

【答】

他の市町の状況も勘案
し、病院や買い物へ行く際
に利用することを想定した
が、枚数制限は削除したい。

【こども園の夏季アルバ イトの単価および、来なか った場合の職員への影響は。】

【答】

夏季だけでなく学生の
長期休暇中に募集しており、
時給1000円および給食
支給を行う。既存職員の夏
季休暇等の代替えを想定し
ている。

【マイナンバーカードの 取得率と多機能端末機から の交付率の向上に向けた、 今後の取組みは。】

顔認証によるマイナン
バーカードの活用を促し、
引き続き、窓口での説明や
本庁端末機での実践と広報
による周知・啓発を行って
いく。

【重層的支援体制整備事 業のアウトリーチ等を通じ た継続的支援業務と生活困 窮者支援等のための地域づ くり事業とは。】

支援サービスの狭間に
ある人に、既存のサービス
につながるよう伴走支援を
したり、就労に結び付くよ

うな支援を行う。

令和6年度綾川町国民健康 保険特別会計予算

新規にマイナ保険証と健
康保険証の一体化に伴うシ
ステム改修に係る費用等を
計上。

令和6年度綾川町介護保険 特別会計予算

介護保険運営事業費、介
護認定審査会費、保険給付
費、地域支援事業費などを
計上。

【認定調査の対象件数は 何件であるか。】

約1800件。

【要望】介護認定審査会費が 増えている。介護予防事業 にしっかり取り組んでほし い。

国からの通達もあり、
町としても進めていきたい。

令和6年度綾川町火葬事業 特別会計予算

火葬炉内の耐火煉瓦とセ
ラミックの取替および炉内
台車の修繕に要する経費を

新規に計上。

令和6年度綾川町墓園事業特別会計予算

羽床墓園進入路舗装に要する工事費を新規に計上。

令和6年度綾川町国民健康保険陶病院事業会計予算

資本的支出では、多人数用透析装置等の医療機器更新などの有形固定資産購入費を計上。

令和5年度綾川町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

日帰り人間ドック補助金(国保)の実績と周知方法は。

答 今年度は163名の受診があった。周知は4月下旬に特定健診の案内に同封し周知している。

第2次綾川町男女共同参画プラン(中間見直し)

LGBTQのみならず、メディア・リテラシーは重要である。各課との連携は。

答 正しい情報を読み解く力を育むため、学校教育課

と連携を図っていく。

第4次5カ年計画(主要事業実施計画)

地球温暖化対策実行計画において、公用車のEV化および各課との連携は。

答 公用車のEV化も含め、各課に選任している委員と協議を行っていく。

その他

地域の支えあいの仕組みづくりの中で、若い人への世代交代が困難であると感じる。そういう問題を踏まえて取り組んでほしい。

町もそう感じている。町の見守り事業を実施しながら対策を検討していく。

避難行動要支援者名簿により、福祉避難所へ避難する人を把握し、福祉避難所の強化に取り組んでほしい。

現在、福祉避難所設置・運営マニュアルを作成中。避難対象人数の把握に努め、新たに事業所と協定を結ぶなど強化していく。

建設経済委員会

令和6年度綾川町一般会計予算

【経済課関係】

●主な事業・費用

認定農業者育成事業、農業振興補助事業、経営所得安定対策等推進事業、基盤整備事業などの土地改良事業、商工振興事業、観光PR事業や公園・キャンプ場施設管理運営などの観光振興事業。

●新規事業・費用

多様な農業人材支援事業、国営かんがい排水事業香川用水二期地区負担金、基盤整備促進負担金、山林保全措置制度事業、プレミアム付きデジタル商品券事業、高山航空公園遊具設置事業。

【建設課関係】

●主な事業・費用

通学路等の安全対策のための交通安全対策施設整備事業、合併処理浄化槽設置

整備事業、長柄ダム再開発事業に係る町道改良事業および町道付替工事に伴う県への負担金、町道中植西線ほか2路線の改良事業、県営綾川大規模特定河川工事に係る事業負担金、急傾斜地崩壊防止対策事業、宮の北公園再生整備工事費。

多様な農業人材支援事業の制度内容はどのようなものか、また兼業農家も対象となるか。

答 県の新規事業で、認定農業者以外の地域の担い手で県が経営計画を認定した者に対し、施設・機械整備の補助を行う。事業費に対し県と町それぞれが1/6ずつを補助し金額の上限は200万円である。兼業農家でも要件を満たせば対象となる。

かがわ園芸産地生産力強化対策事業の予算額が大きいですが、補助金に見合った効果は望めるのか。また、対象は花卉農家とあるが、

事業内容や生産品目は何か。認定農業者の認定を受けた法人が行うパイプハウス、蒸気土壌消毒器などの整備に対する補助でカーネーションを主に栽培しており、農業振興に資するものと考えている。

町道中植西線道路改良工事に係る工事着工と完了時期は。

着工時期については用地買収の進捗状況などによるため明言できないが事業は3年程度での完了を予定。

令和6年度綾川町下水道事業会計予算

下水道事業の中長期的な経営基本計画の改訂業務にかかる委託料、千足地区の下水道管布設工事の設計にかかる委託料を計上。

令和5年度綾川町一般会計補正予算(第7号)

令和5年度町道牛川堂谷線道路改良工事において、法面工完了後に地盤の沈下が見られたことから、復旧

工事等の事業を令和6年度に繰り越すための補正。

要望 現地の安全対策に十分に努めていただきたい。

答 安全対策に万全を期す。



町道牛川堂谷線工事現場

その他

基礎整備事業の進捗状況について

問 鎌手地区の河川の改修が遅れているとの話があるが。

答 県において令和6年度に用地買収を行い、下流から10年程度をかけて整備を行っていくと聞いている。

議会のあり方検討会

第15回、第16回を開催。

次の内容を協議し、3月4日の全員協議会にて、中間報告を行った。

■第15回（12月21日）

今後の検討会の方向性について、「議会改革のため」に存続する」か、「議員定数に関する議論が終わり次第解散する」かを協議した。また、多数決のあり方について意見交換したいという提案があった。

■第16回（2月5日）

議員定数が削減となった場合の委員会構成について、執行部にアンケートを取り、その結果を基に協議した。次回それぞれの委員が、意見をまとめた「たたき台」を持ち寄り、議論することとなった。その他、傍聴規則の改正や、傍聴者アンケートを今後どのように活用するかについて話し合った。

可決された意見書

選択的夫婦別姓制度の法制化について議論の活性化を求める意見書

現行民法は、婚姻時に夫婦のいずれか一方の姓を改めることとしているが、家族のあり方が多様化した女性活躍の推進される現代において、当該規定には社会的変化に合っていないとの指摘がある。国においては、旧姓の通称使用の拡大にむけた取り組みを進めているが、戸籍姓との使い分けが煩雑であるだけでなく、本人や企業等の経済的なコストやダブルネームによる個人識別の誤りのリスクなど、様々な問題が指摘されている。

さらに、一人っ子同士の結婚や子連れ再婚、仕事でのキャリア構築後に結婚を検討する人などは、特に改姓への抵抗感が強く、結婚を諦めてしまう人もいることから、非婚化や少子化につながる要因としても指摘されている。

こうした中、最高裁判所は、平成27年に続き、令和3年6月の決定においても、夫婦同姓規定は合憲としつつも夫婦の氏についての制度の在り方は「国会で論じられ、判断されるべき」としたところである。しかし依然として国会で議論は進んでいない状況である。

よって、綾川町議会は、多様性を認める社会、男女共同参画、基本的人権の尊重の観点から、選択的夫婦別姓制度の法制化について議論の活性化を早期に行うよう国に求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月19日

香川県綾川町議会議長 河野 雅廣

提出先：衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
法務大臣

一般質問

一般質問の全文・音声をインターネット公開しています。

- ・発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。表示されないときは、日時をおいて再度お試しください。
- ・スマートフォンの画面表示では画面の一部しか表示されない場合があります。すべての項目を閲覧するためには、「PC版表示に切り替え」等の操作をしてください。



3月定例会では、11名の議員が登壇し、町政について質問を行った。

(◎の質問を発言順に内容を要約して掲載)

質問者	質問内容	掲載ページ
井上 博道 <small>いのうえ ひろみち</small>	◎通学路(滝宮校区の例)等、町の安心と安全は	12 P
福家 利智子 <small>ふけ りちこ</small>	◎異次元の少子化対策は ◎町道の維持および整備は	13 P
浜口 清海 <small>はまくち きよみ</small>	◎能登半島地震を受け、本町の地震・災害対策は	14 P
三好 和幸 <small>みよし かずゆき</small>	◎生活保護の支援体制は ◎一人暮らしをされている方の孤独死への対応は	15 P
岡田 芳正 <small>おかだ よしまさ</small>	◎「木造十一面観音立像」の公開再開はいつから	16 P
西村 宣之 <small>にしむら のりゆき</small>	◎手話言語条例の制定は	17 P
大西 哲也 <small>おおにし てつや</small>	◎放課後児童クラブ(なかよし学級)の運営は ◎医療費の適正化を	18 P
大野 直樹 <small>おおの なおき</small>	◎自主防災はどのように	19 P
森 繁樹 <small>もり しげき</small>	◎民間主導で空き家対策・移住定住政策にスピードを	20 P
川崎 泰史 <small>かわさき やすふみ</small>	・地方自治の本旨 ◎施政方針について ◎コロナおよび新型コロナワクチン等の副作用で困っている方への対応は	21 P
三好 東曜 <small>みよし とうよう</small>	・令和6年度 施政方針について ◎レプリコンワクチンとは ◎地球温暖化対策実行計画策定に環境専門家複数登用を ・里山景観保全支援政策(なつかしい未来政策)の提言 ・若者の就農政策(なつかしい未来政策2)の提言 ・「疲れた人」のスローライフ政策について	22 P

一般質問とは…議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、直接質問して確かめること。疑問点を^{ただ}質し、政策的提言等も行う。



通学に利用される鉄道ガード下と、河川横の狭小危険場所



いのうえひろみち
井上博道 議員

通学路(滝宮校区の例)等、町の安心と安全は

各種団体と連携しながら計画、検討する

最近の通学や地域を取り巻く環境も決して油断はできない状況である。通学に係る情報、少年警察補導員活動等を通して得た情報より、町の安心と安全について、本町の見解を聞く。

問 犯罪が起こりやすい危険な場所がわかる「地域別安全マップ」の現在の研究状況と結果、運用状況、成果は。

答 具体的な「地域別安全マップ」は作成していないが、毎年、高松西警察署と連携して点検している。関係機関と連携し、今後とも事業の充実に努める。

問 町全体としての「登下校見守り隊」の組織運営規程の現在の研究状況と結果、運用状況、成果は。本町近隣地区等の活動も参考にしているかどうか。

答 町交通指導員の交通立哨等に取り組んでいる。

地域に合った方法で行っているため、組織化は各地域や団体にお任せしたい。

問 滝宮校区の庵ノ坊地区では、小学生が登下校時、大変危険な高松琴平電気鉄道(以下「ことでん」)ガード下を通っている。本町は認識して、通行を認めているのか。ことでんは本件を知って、了承しているのか。

答 ガード下の農道は非常に狭く、すぐ横には河川がある。転落したら命にかかわる。同所の通行は即刻禁止し、安心安全な道を通行させるのが行政の務めではないのか。

問 ことでんの回答は「通学路利用の認識は無かったが、ガード下通行は特に問題は無い」。保護者から学校への通学路報告により、各学校は安全な登下校の啓発をしている。

答 当該農道は教育委員会でも危険箇所と把握しており、安全対策を計画。他の通学路

への対応も含め、工事や迂回も含めた個別対応を検討する。

問 滝宮神社・滝宮天宮境内や周辺、滝宮公園等での不審者情報を聞いている。ユネスコ登録の滝宮念仏踊の場所での強盗、成年及び未成年へのセクハラ事件等があれば、信用やイメージを大きく落とす。

答 防犯灯と防犯カメラの設置・増強、パトロール強化、古からの鎮守の森の整理についてどのように考えるか。

問 滝宮念仏踊は町を挙げて継承、発展、観光資源としての支援をしなければならぬ。

答 神社内の立木の剪定等は、管理者の滝宮神社が判断するものであり、周辺の防犯対策は警察管轄と考える。今後とも様々な意見を伺い、地元や管理者との協議も含めて研究課題とする。



こども園で遊ぶ子どもたち



ふけりちこ
福家利智子 議員

異次元の少子化対策は

妊娠期から子育て期の包括的な切れ目のない支援

問 国は異次元の少子化対策を掲げ、「こども未来戦略方針」を示した。今、核家族化の進行や地域コミュニティの希薄化等により孤立化した子育てを防ぐため、0歳から2歳児の未就園児に対し親の就労条件に関わらず時間単位等で保育所などを利用できる「こども誰でも通園制度（仮称）」を2026年より実施予定である。

子育て世帯が確実につながることで、悩みなどを気軽に相談して子ども安心して生み

育てることができるといえる社会づくり、また、若い世代の誰もが結婚やこどもを産み育てたい、将来に明るい希望をもつ「こどもまんなかまちづくり」を加速化するため、これからの対策は。

答 町内に4カ所ある子育て支援拠点施設では、就学前の子どもと保護者が気軽に立ち寄り、子育てで支援コーナーディネーターが、子育ての悩みや不安の相談に応じ、保護者の安心感につながっている。現在、「綾川町第3期子

ども・子育て支援事業計画」策定のためのアンケート調査を実施し、子ども・子育てに関する保護者の状況や今後の希望などをお伺いしており、これからの町の子育て施策にも反映させていく。

妊娠期から子育て期の包括的な切れ目のない支援と全体的な子どもに、健やかで安全・安心に成長できる環境を提供していく。

町道の維持および整備は

良好な道路環境の維持に努める

問 町道は、町内の地域・まちの骨格をつくり、環境・景観を形成し日々の暮らしや経済活動等を支える町民の生活にとって重要な役割を担っている。本町では、老朽化が進んだ道路舗装の修繕計画を実施するため、昨春秋に路面性状調査をしているが、これから10年、20年先を見据

えた活気あるまちづくりのために道路修繕計画はどのような取り組みなのか。

答 調査結果はあくまで判断材料の一つであり、修繕については、車線数などの「路線特性」や、周辺公共施設の立地状況などの「地域性」、また、緊急輸送路の指定の有無などによる「防災性」

などを総合的に考慮した上で、判断する。

道路は住民の生活に不可欠なインフラ資産の一つであり、その安全性や快適性確保のため、地域の方々のご協力も得ながら、引き続き良好な道路環境の維持に努める。



はま ぐち きよ み
浜口 清海 議員

大震災被害状況

震災名	発生年月日	死者	行方不明	負傷者	被害家屋
阪神淡路大震災	1995. 1. 17	6,434	3	43,792	256,312
新潟県中越地震	2004.10.23	68	0	4,805	164,413
東日本大震災	2011. 3.11	15,300	2,523	6,157	1,155,757
熊本地震	2016. 4.14	276	0	2,809	205,886
能登半島地震	2024. 1. 1	241	0	1,540	110,287

* 下記は予測です（各機関によってバラツキがあります）

南海トラフ地震	2040~2100	323,000	42,000	105,000	10,000,000
---------	-----------	---------	--------	---------	------------

（参考資料：気象庁 内閣府他）

能登半島地震を受け、本町の地震・災害対策は

新たな課題の研究、検討に努める

本年は元旦早々より、能登半島地震の辛いニュースの幕開けとなった。能登半島地震の甚大な被害からみて、本町の地震災害対策および大きな問題である「水、家屋の倒壊、トイレ、災害ごみ」についての災害対策を質問する。

問

水道管の耐震化の現状と、ため池の水を生活用水に浄化する対策は。飲料水の保管している量と保管場所の耐震化は。

答

上水道の耐震化率は7.9%と低く、今後の課題である。下水道は耐震化率約87%。ため池の水を浄化する浄水器は導入済みである。飲料水は耐震性倉庫にて2ℓペットボトルで70本確保している。

問

「家屋の倒壊」について、家屋の耐震化率と

今後の本町の取組みは。搬入路・供給網が断たれた場合の対応策は。

答

旧耐震基準による住宅などに対して、耐震診断や耐震改修の費用を助成する制度を導入している。搬入路等は国・県・警察や民間業者と協力し輸送路の確保に努める。

問

「トイレ」について、携帯・簡易トイレの保管と仮設トイレの災害時の対応策は。被害にあわなかった常設トイレ（上水道が破損）に使用する水の確保は。

答

携帯トイレ1900個と、簡易トイレ、仮設トイレも保管している。常設トイレは各公民館に1000個保管している水で使用する。

問

「災害ごみ」について、災害ごみの集積場所の計画と、その集積場所までの

搬入路の確保、処理、処分場の確保は。災害ごみをリサイクル化する対策は。

答

集積場所は運動公園等確保しているが、搬入路の確保と災害ごみの処分、リサイクルについては今後の課題である。

提言

能登半島地震の翌日、JAL機と海上保安機の衝突炎上事故があった。そのJAL機379名全員が無事に脱出できたのは、日本航空の定期的な訓練の成果の証しである。将来起こりうる南海トラフ地震を想定し、本町、各自治会、町民の方々へ、その災害対策を再確認し、災害対策訓練の重要性を喚起すべきである。

生活保護



みよし かず ゆき
三好和幸 議員

生活保護は生存権保障の最後の安全策

生活保護の支援体制は

支援につながる事業やサービスが受けられるよう努める

問

生活保護制度は、今の社会では、利用している人だけでなく、誰もが失業、病気などで貧困に陥る状況の中、憲法25条の定める生存権の保障として、守らなければならぬ。

綾川町の生活扶助金額は、例えば70歳一人暮らしで66000円、年間で79万円少々、生存権を保障した憲法に照ら

してみても低い額だと思う。受給者の中には、生活保護を受ける事が恥ずかしいという意識や、周りからのバッシングを恐れて生活保護制度を受けること自体をためらう実情もあるようだ。適切な支援機能につないでいただき、支援体制の強化に努めていく必要があるのではないか。

答

全国の生活保護申請数は増えており、コロナ禍や物価高騰で増加傾向が続いたと見ている。自ら声を上げられず支援が届いてない生活困窮者に対しては、生活保護の基準に該当しない場合でも社協や関係団体につき、事業やサービスが受けられるよう努める。

一人暮らしをされている方の孤独死への対応は

地域での見守りについで働きかけを行う

問

やむを得ない家庭環境による一人暮らしをしている方の孤独死が、昭和地区だけで、今年になつてから5件あった。

綾川町の社会福祉協議会との共同事業の「ほっと飲事業」もあるが、問題は、やはり地域の声掛け・見守りだと思つて、①町内に一人暮らしの家は何件くらいあるのか。②訪問して「健康診断されていますか。」などの声掛けは、

答

①町内の一人暮らしの件数は住基上3360世帯である。

②75歳以上で医療、介護、検診全てを利用されない方を「健康状態不明者」として、42名抽出している。不在が多く直接会えない人もいるが、

③去年1年で孤独死と思われる方は何人か。

④「一人ぼっちを0に！」を、今後のどのように取り組むのか。

答

24名は訪問指導している。
③「誰にも看取られることなく息を引き取り相当期間放置されるような悲惨な状態」を「孤独死」としており、確認した中で当該の状態の方は1名。
④行政の支援と、地域の中での声掛けや何気ない見守りと両輪で支えることができるよう働きかけを行う。



おか だ よし まさ
岡田芳正 議員



国指定重要文化財「木造十一面観音立像」

「木造十一面観音立像」の公開再開はいつから

文化庁からの正式な許可が出た時点で

問

現在、綾川町立生涯学習センターにおいての展示は、展示環境の整備のため公開を中断となっているが、幾年月が経過しており国の重要文化財である木造十一面観音立像の歴史的仏像ファン等から公開を待ち望まれている。

国重要文化財は歴史上、芸術上の価値の高い物または、学術的に価値の高い物と日本国政府が指定した文化財を指す。

本仏像は仏像彫刻、美術工芸品、平安時代の作品で国の重要文化財指定日は昭和30年2月2日である。未永く後世に残る措置をしていると聞いているが、どのような処置をなされているのか。また、現状どのような保管を行っているのか。

いろいろと諸説もあるが、

本仏像は、滝宮神社・滝宮天満宮の別当寺であった北山龍燈院綾川寺の本尊として祀られていた。龍燈院の初代住職は智泉大徳であり、空海の弟子の一人である。空海が智泉に唐の麵の打ち方を教え、智泉が両親に食してもらった事が滝宮がさめきうどん発祥地と言われる由縁である。

綾川町にとって、さめきうどん発祥の地と共に、国重要文化財木造十一面観音立像も歴史的に大変重要であり、後世へ語りつなげなければならぬ。いつ頃からの公開予定かを問う。

木造十一面観音立像については、平成29年にカビの発生を確認後、カビの除去作業を行い、現在、県立ミュージアムに保管されている。

答

展示室および展示ケース内の環境整備および環境調査を実施し、温湿度を毎日記録して、蓄積したデータを文化庁に提出、協議を行ってきた。記録当初は、温湿度が安定しておらず、防湿材等を調整していたが、令和4年には、文化庁等との現地協議にて、おおむね温湿度が落ち着いており、展示室として問題はないうという回答を貰っている。その後、文化庁より管理計画および管理マニュアルの提出依頼があり、2度の訂正を経て提出を行っている。

今後、令和6年5月に移設公開ができるよう、現在、県と準備を進めており、文化庁からの正式な許可が出た時点で、展示室への移設準備が整うため、もうしばらくお待ちいただきたい。



庁舎内各窓口にある「耳マーク」



にしむらのりゆき
西村宣之 議員

手話言語条例の制定は

必要に応じ条例の政策施行を講じる

問

手話言語は国際的な条約（障害者権利条約）

で認められ、障害者基本法で手話言語は音声言語と対等な言語であると明記されている。

全国では、513自治体において手話言語に関する条例が成立している。県内では、高松市を始め7市にて手話言語に関する条例が施行されているが、未だ9町においては成立していないことが残念である。手話言語および障害のある人のコミュニケーション手段としての手話の認知度が全町内に展開することは、聴覚障害者が地域で安心して暮らしやすい町、住みたい町づくりに必要な理念である。手話言語および障害のある人のコミュニケーション手段に関する具体的な施策は。また、「障害のある人のコミュニ

答

二ヶーション手段としての手話に関する条例」の制定によることで障害者福祉施策の施行が講じられないか。

聴覚障害者の方々の社会参加を進める上では、手話の普及、そして手話を使える方々を増やすことが重要である。香川県聴覚障害者福祉センターで受講できる手話奉仕員養成講座などにより、手話ができる方を増やしたいと考えている。広報等により、1人でも多くの町民の方々に周知し、手話の普及につなげるよう努めたい。また、町役場での窓口対応については、筆談が最も意思疎通しやすく、対応しやすいので、筆談案内表示を設置し、対応している。その他、自宅からの問合せ等についてはメールやFAXを利用している。

要望

窓口では「耳マーク」の表示がされているが、ろう者の方へ、より優しい寄り添いが必要ではないか。

本町でも、理念法であればこそ、理念を浸透させるために条例の制定を要望する。



おおにしつや
大西哲也 議員



放課後は こどもたちの ゴールデンタイム

こどもたちの居場所は

放課後児童クラブ（なかよし学級）の運営は

安心、安全な居場所作りに努める

問 厚生労働省が示す基準は満たしているのか。

答 支援員は適正に配置しており、特に支援が必要児童に対して加配の配置もしている。今後も利用児童の増加が予想されるが、適正な生活環境と育成支援が確保されるよう、受託業社に助言や指導を行う。

問 分野別に分けて策定しており、職員、児童合わせて毎月何らかの訓練を行っている。

答 国が助成している巡回アドバイザー事業の活用は。

問 現在は子育て支援施設きらりと連携し、早期支援コーディネーターが巡回している。

答 学校との連携は。

問 学級責任者と学校間で日誌の共有をしております。

答 安全計画の策定や避難訓練の実施は。

問 教室ごとに、事故、防災、防犯、救急などの

医療費の適正化を

後発（ジェネリック）医薬品の推進等に努める

問 かかりつけ医の実態調査と啓発は。

答 現状の診療報酬明細書（レセプトデータ）では把握できない。今後については令和7年制度改正となるかかりつけ医機能報告制度に基づいて検討する。また、綾歌地区医師会において「よっしゃ町医者セミナー」を各公民館で開催し、かかりつけ医

問 の啓発を行っている。

答 健康増進施設（フィットネスクラブ）誘致の進捗は。

問 優良企業による進出が検討されており、協議を慎重に進めている。

答 綾川ウォーク大会の今後の運営は。

問 今回はうどんを振る舞う等で参加者を募った

答 現在の子育て支援施設きらりと連携し、早期支援コーディネーターが巡回している。

問 日々の活動に応じて連絡を取り対応している。

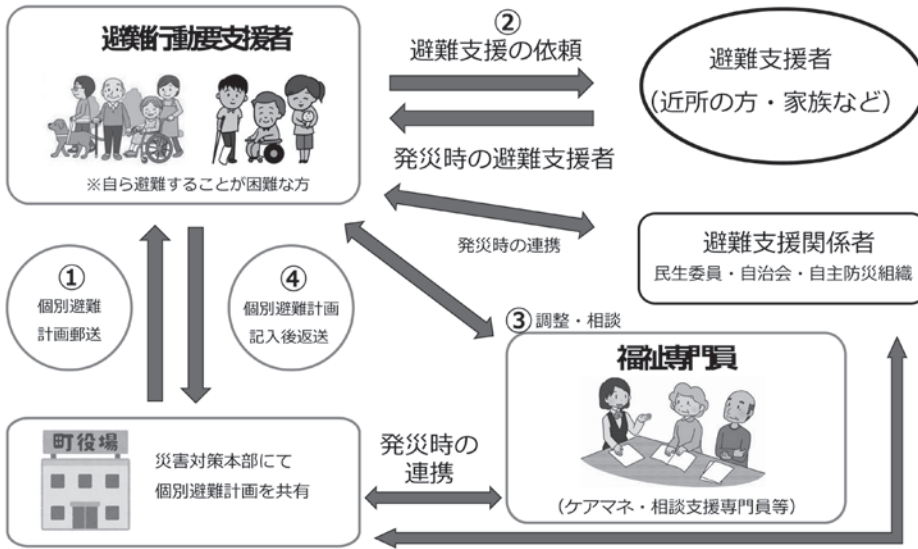
答 40名以上であれば支援の単位数を増やした方が国からの助成が増えるのである。

問 空き教室や支援員の配置基準の見直しにより費用の増加が懸念されるが、再度調べて研究する。

答 健康増進運動の面から様々な方法があるので検討する。

問 高齢者だけではなく15歳以下の過度な受診、薬の処方に対する医療費適正化に向けた啓発は。

答 レセプトデータから対象者（重複多剤の服薬等）への指導、医療機関への状況確認やジェネリック医薬品の使用推進に努めている。



個別避難計画 イメージ図



おおの なおき
大野直樹 議員

自主防災はどのようか

自主防災組織の活動能力の向上を図る

・自主防災組織

問 人口減少や高齢化、コミュニティの希薄さに自治会単位での自主防災組織の運営が難しくなってくるが、本町の考え方と今後の対策は。自治会未加入の方でも自助共助の観点から、自主防災組織をつくることのできるどのくらいか。

答 3月1日現在の組織数は140組織（自治会の統合によるグループ組織9組織を含む）新規結成組織内の世帯数の減少等、地域の実情に合わせた組織の統合などを図り、地区のカバー率を向上させていく。

各自主防災組織に対し、訓練などの活動の再開および県が主催する防災リーダー研修などの各種研修への参加を促

していく。

訓練実施においては、防災アドバイザー派遣等のサポートを積極的に行い、さらなる防災意識の向上に努め、活動の活性化を図って行く。

令和6年度から自主防災組織の代表者による地区別連絡会を開催し、組織活動の活性化および組織の横断的な連携を推進していく。

自治会未加入世帯における新たなアプローチとして、昨年行った「綾川町ミニ防災フェス」、防災に関する各種事業を足掛かりに新たなコミュニティの構築についても取り組んでいく。

・避難所運営

問 支援を必要とする高齢者や、障がいをお持ちの方、妊産婦、小さなお子様

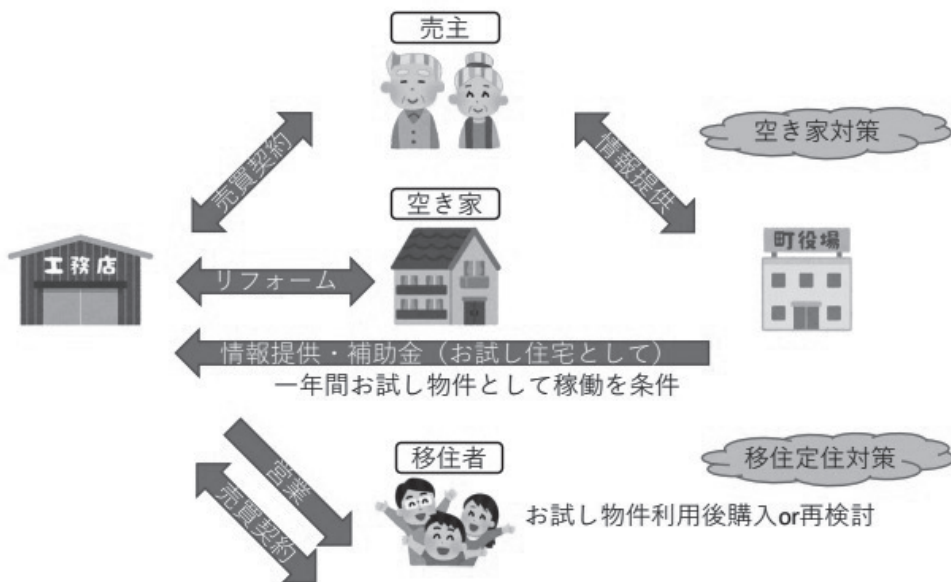
連れの方への対応は。本町には環境が整ったホテルや旅館など宿泊施設はない。福祉避難所の受け入れ態勢の強化および社会福祉協議会をはじめとする民間事業者の協力なくしては、支援を必要とする方の生命を守り、関連死を防ぐことが難しいのではないかと。

答 令和5年度に綾上地区を中心に避難行動要支援者の把握に合わせ、個別避難計画作成の推進を図り、災害時要配慮者の把握を進めてきた。

避難所の質的向上を図るための資機材の整備充実を行うとともに、医師会等の関係機関と連携を図り、災害発生時は速やかな避難者のケアにあたるよう連携を強化していく。



もり 森 しげき 繁樹 議員



【資料1】民間を主導として効率化を図る

民間主導で空き家・移住定住政策にスピードを

空き家流通促進プラットフォームで進めよう

問 施政方針にある「空き家流通促進プラットフォーム」とはどのようなものか。

の空き家活用に関する専門チームに空き家情報を流すことによって、活用・管理・除却をスムーズに進めていく。

答

令和5年12月13日に改正空き家等対策の推進に関する特別措置法が施行され、市区町村が空家等活用促進区域や活用指針等を定めることができるようになった。また、所有者に対し、指針に合った活用を要請できるようになったり、NPO法人や社団法人等を空家等管理活用支援法人に指定し、所有者等への普及啓発、事前に所有者からの同意を得たうえで、市区町村から情報提供を受け所有者との相談対応ができるようになる。

問

空き家問題の中で、不動産会社や、工務店などの仲介する業者が、情報を知れていないということが大きな課題として取り上げられる。【資料1】は、業者に対してお試し住宅運営を条件に補助金を出す仕組みである。手を挙げた業者に対し空き家情報を伝え、売主と契約に至った場合、1年間お試し住宅を運用しながら販売営業も出来、移住者も選択肢が増えるというメリットが増える。空き家対策と移住定住政策を一度に出来ると言える。今回の政策を成功させ、それをモデルに、民間に移行していくような形にはどうか。

答

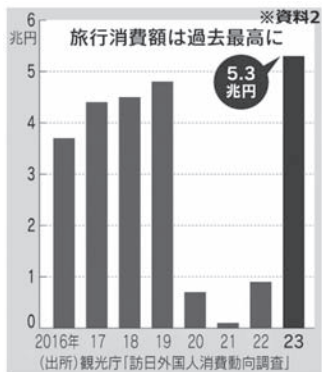
空き家の解決だけではなく、転入などの数字を増加させるためのいろいろ

答

同じような考え方で研究していく。

問

空き家を民泊として利用する【資料2】ことも手段の一つとしてあるが、そこへの補助金、また観光客が増えるような政策はどうか。

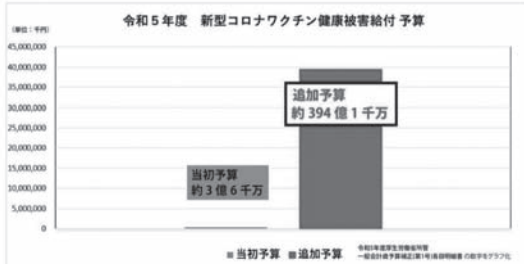


【資料2】

予防接種健康被害救済制度 死亡事例 認定数



新型コロナワクチンの健康被害給付に関する予算は令和5年度、当初想定100倍以上



資料提供 泉大津市長 南出賢一
 厚生労働省 補正予算書より
 厚生労働省 健康被害死亡認定の公表より

対策予算が110倍以上で近似接種回数あたりの死亡認定数が15倍以上に



かわ さき やす ふみ
川崎 泰史 議員

施政方針について

適時研究していく

問 リユースによるゴミ減量化は。

答 リユースは戸別収集や持込回収、場所・施設

問 運営方法を研究する。
 避難所等への水道接続型水タンク設置は。

答 令和10年の統一料金設定以降は各市町で負担することはない。

問 導入実績等研究していく。

答 水道事業の赤字拡大への対応は。

問 読解力の向上を図る。学校図書館の司書派遣を通して読書推進を行っている。取り組みの充実や巡回回数アップなど研究する。

答 国語教育の推進は。

新型コロナやワクチン等の後遺症で困っている方への対応は

接種券に記載しているのをごそれ以上の通知は行わない

問 ワクチン接種後の死亡認定例が約15倍増加している。対策予算は当初の110倍以上の397億7千万円となっているが、接種者へ危険性の通知は。また死亡認定された方のうち85%が一カ月以内に突然死している。それをふまえて亡くなられた方に予防接種健康被害救済制度の案内は出すのか。各種の後遺障害を患っている方々への支援は。

問 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

答 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

問 町では危険性を把握できていない。国のホームページ参照を。死亡者への通知は原因等も不明であり難しい。

答 町では危険性を把握できていない。国のホームページ参照を。死亡者への通知は原因等も不明であり難しい。

問 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

答 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

問 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

答 町が書面で危険性を通知しないのはおかしいのでは。亡くなられた方への通知は接種時期を見比べるだけなので手間はかからない。

※予防接種システム
 ワクチン接種記録システム(VRS)
 マイナンバーと接続可能になって



みよし とうよう
三好東曜 議員

懸念されるWHOのパンデミック条約と規則(IHR)の改正

レプリコンワクチンとは

新しいmRNAワクチンである

問 本年秋から接種が始まるとされるレプリコンワクチンとはどのようなものか。非接種者も接種者のまわりにはいると接種したのと同じようになると聞く。新型コロナウイルスmRNAワクチンは戦後最大の薬害である。適切な住民説明を。また、WHOパンデミック条約と国際保健規則（IHR）の改正、自民党の憲法改定案、地方自治法改定案の

答 閣議決定、緊急事態条項との関連は。レプリコンワクチンは新しいmRNAワクチンである。まだ接種は始まっておらず、治験の結果では指摘の効果は確認できない。接種開始時期は未定である。指摘の機関との関連は特にないと思われる。

問 地球温暖化対策実行計画策定委員会への環境専門家複数登用を。多面的な専門的視点が欠如しており、最低3名の環境専門家の登用が望ましい。公共事業での御用学者による行政都合の結果が生じるリスクがある。また、計画策定にはゼロカーボン施

答 関連はあるのでは。各国メディアによって見

答 関連は不明だ。今後、学習していきたい。

問 通知にリスクとメリツトの記載を。

答 可能な範囲で記載していく。

地球温暖化対策実行計画策定に環境専門家複数登用を

今の所考えていない。必要に応じて求める。

問 地球温暖化対策実行計画策定委員会への環境専門家複数登用を。多面的な専門的視点が欠如しており、最低3名の環境専門家の登用が望ましい。公共事業での御用学者による行政都合の結果が生じるリスクがある。また、計画策定にはゼロカーボン施

答 策の科学的根拠や環境影響の検証、排出権取引の市場などを考慮せねばならず、複雑で環境専門家1人の意見では十分ではないか。

問 環境専門家間討議を行うべきでは。

答 環境専門家の複数登用は今の所考えていない。必要に応じて求める。産業部門からは学識経験者を含め10名の専門家が委員となってい

答 現委員の専門部門の組織で意見を出し合っ

問 検討して進めていく。

策の科学的根拠や環境影響の検証、排出権取引の市場などを考慮せねばならず、複雑で環境専門家1人の意見では十分ではないか。

答 環境専門家の複数登用は今の所考えていない。必要に応じて求める。産業部門からは学識経験者を含め10名の専門家が委員となってい

建設経済委員会

1/25~26

やまいもまつり有限会社
社の6次産業の取組み
山口県周南市

創業者が東京からUターンし、都会では自然薯が珍重されていることに着目し、この栽培に着手した。山口県では長芋のパイプ栽培という特許技術があり、自然薯でできないかと、研究、試行錯誤を重ねて、自然薯を専門で栽培し特産化に成功した。平成23年に「地域特産、自然薯山芋を活用した加工商品化事業」が農林水産省の6次産業総合化事業計画に認定され、農商工連携による加工品、新商品開発に着手した。

自然薯は希少価値が高く、健康食としても評価が高い。この自然の恵みを上から下まで全部売り切るとの信念からそれぞれの特徴を生かした利用方法や売り方も工夫し差別化、高付加価値化した。また



自然薯専門店「はなたかめん」



やまいもまつり有限会社の自然薯

生の自然薯の他、自然薯大福や焼酎などの加工品を多数販売している。

一般社団法人グリーン
エイトおよび
8吉原西および株式会社
社賀茂プロジェクト
広島県東広島市

平成30年度から米の生産調整の見直しによる交付金の廃止、後継者不足や組合員の高齢化によるオペレーター不足が顕著になってきた。

株式会社サタケが中心になり株式会社賀茂プロジェクトが発足「法人2階建て方式による広域化」に参加を決定し、一般社団法人へ組織変更した。法人2階建て方式とは、2階部分に、株式会社賀茂プロジェクトがあり、経営全般や中長期事業計画を司り、1階部分の一般社団法人グリーン8吉原西を含む3地区の一般社団法人は、農地・水路・農道維持管理などの地域資源管理や畦畔・水管理を行う。実際の農作業は、各地区の一般社団法人の構成員と株式会社賀茂プロジェクトがアルバイト契約を締結するという形式をとっている。メリット・デメリット



農業の広域化・法人化についての研修(賀茂プロジェクト)

リットはあるが一般社団法人の構成員の確保、稲作事業、果樹事業、地鶏養鶏事業により年間を通じた安定経営を目指している。

研修を終えて

いずれも本町において参考になるもので、農業者の高齢化や後継者不足耕作放棄地な

ど同じような課題を抱えている。特産品開発、集落営農の広域化など、一歩踏み込んだ取り組みを参考にし、綾川町オリジナルの特産品開発や体制構築に向けて、町のために執行部と共に研究してまいります。

議員表彰

全国町村議会議長会表彰

議長在職7年以上

河野の 雅廣 議長



町議会を傍聴して

ふじもと すずこ
藤本 鈴子さん

今まで議員の活動や政治についてはほとんど知らなかった。また議会を傍聴できるとも知らなかった。今回の定例会議に出席してみても、議員が市民の意見を代弁していることを知ることができてとても勉強になった。しかし、議会の内容がいまいちよく分からない部分があったので、傍聴人用に簡単な資料が必要なのではないかと思った。

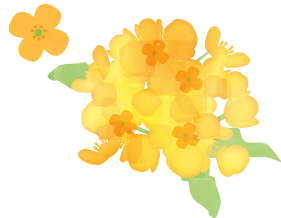
この議会傍聴の経験は、政治に少しでも興味を持つきっかけにもなるので、是非議会傍聴が出来ることを町民の方々にも知ってもらいたい。



傍聴風景（3月8日）

定例会会議録をインターネット公開しています

発行時には最新の定例会分が更新されていない場合があります。表示されないときは日時をおいて再度お試しください。



あなたも、議会を傍聴してみませんか。

手続きは住所・氏名・年齢を記入するだけです。
次の定例会は、6月の予定です。お気軽にお越しください。
※議場内での撮影、録音、飲食は禁止です。



編集後記

桜の花が咲き誇る、素晴らしい季節となりました。入学式、入園式と、生徒、子ども達の純真な笑顔に、感動と感激の季節です。

人々の行動もコロナ以前の動きに戻りつつあり、県内外からだけでなく、外国の方々も綾川町・香川への訪問が目に見えて増えてきております。

3月議会では、令和6年度一般会計予算、令和5年度一般会計補正予算を承認いたしました。新年度予算も決まり、議員一同新たな決意にて、綾川町の発展と幸せな町作りに取り組みまいります。

町民の方々と、町政に対するご要望等がある場合には、お気軽に議員にお声がけ下さい。共に良き町作りへ歩んでまいりたいと念願致しております。

(文責 浜口 清海)

議会広報編集委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 十河 茂広 |
| 副委員長 | 三好 東暉 |
| 委員 | 三好 和幸 |
| 委員 | 浜口 清海 |
| 委員 | 大西 哲也 |
| 委員 | 森 繁樹 |
| 委員 | 小田 郁生 |
| 委員 | 西村 宣之 |